

「曾禰武の歩み」(中編)への正誤表

こまかい誤字などは別にして、内容にかかわるもので正しておきたい所だけ、かきま  
す。

- 295頁5行目 仙台赴任の時期は1911年8月( 9月ではなく )  
296頁下から2行目 吹きこんでくる → 吹きこんでいる  
300頁17行目 グラファイトと常温から → グラファイトの常温から  
305頁下から9行目 『本多光太郎\_\_』は市中の → 『本多光太郎伝』は市中の  
307頁下から8行目 物理学として\_の → 物理学者としてとの  
307頁下から7行目 あるありがたさ → あるにがさ  
308頁13行目 ありますからね → ありますがね  
308頁16行目 月沈源 → 月沈原  
// 下から5行目 符節をあらわす → 符節をあわす  
// 下から2行目 来た\_者 → 来たい者  
309頁最終行 継続的に → 断続的に  
312頁下から11行目 論文受理の日付は4月18日( 10日ではなく )  
317頁12行目 初版 → 初出  
// 20行目 大伯父 → 伯父(大を除く)  
319頁2行目 かのように → かのように

なお、317頁註86のKS鋼発明の年代については、さらに考証した上で最終的判断を  
下す必要があるので、註86での判断は暫定的・中間的なものと思っしてほしい。